



Cloud Volumes

ONTAPのライセンスを管理する

Licenses and subscriptions

NetApp
October 28, 2025

目次

Cloud Volumes ONTAPのライセンスを管理する	1
容量ベースの Cloud Volume ONTAPライセンスを管理する	1
NetApp Consoleにライセンスを追加する方法	1
アカウントで消費された容量を表示する	1
パッケージの詳細を表示する	2
充電方法を変更する	2
使用状況レポートをダウンロードする	3
ノードベースのライセンスを管理する	5
PAYGOライセンスの管理	5
BYOLライセンスの管理	6
PAYGOとBYOL間の変更	9

Cloud Volumes ONTAPのライセンスを管理する

容量ベースの Cloud Volume ONTAPライセンスを管理する

NetApp Consoleから容量ベースのライセンスを管理して、NetAppアカウントにCloud Volumes ONTAPシステムに十分な容量があることを確認します。

容量ベースのライセンスを使用すると、容量 1 TiB ごとにCloud Volumes ONTAPの料金を支払うことができます。

容量ベースのCloud Volumes ONTAPライセンスは、NetApp Consoleから管理できます。



コンソールで管理される製品とサービスの実際の使用量と計測値は常に GiB と TiB で計算されますが、GB/GiB と TB/TiB という用語は同じ意味で使用されます。これは、クラウドマーケットプレースのリスト、価格見積もり、リストの説明、およびその他のサポートドキュメントに反映されます。

["Cloud Volumes ONTAPライセンスの詳細"](#)。

NetApp Consoleにライセンスを追加する方法

NetApp の営業担当者からライセンスを購入すると、NetAppシリアル番号と追加のライセンス詳細が記載されたメールが送信されます。

その間、コンソールは自動的に NetApp のライセンス サービスにクエリを実行し、NetAppサポート サイトアカウントに関連付けられているライセンスの詳細を取得します。エラーがなければ、ライセンスが追加されます。

コンソールでライセンスを追加できない場合は、手動で追加する必要があります。たとえば、コンソールエージェントがインターネットにアクセスできない場所にインストールされている場合は、ライセンスを自分で追加する必要があります。"[購入したライセンスをアカウントに追加する方法を学びます](#)"。

アカウントで消費された容量を表示する

コンソールには、アカウント内の消費済み容量の合計と、ライセンス パッケージ別の消費済み容量が表示されます。これにより、料金がどのように請求されるか、追加の容量を購入する必要があるかどうかを把握できます。

手順

1. 左側のナビゲーション ペインから、*管理 >Licenses and subscriptions*を選択します。
2. *概要*タブのCloud Volumes ONTAPタイルには、アカウントにプロビジョニングされている現在の容量が表示されます。

[width=300 Cloud Volumes ONTAPライセンスとサブスクリプションの容量の概要を表示するスクリーンショット。]

- 直接ライセンス は、NetAppアカウント内のすべてのCloud Volumes ONTAPシステムのプロビジョニングされた合計容量です。課金は、ボリューム内のローカル、使用済み、保存済み、または有効なスペースに関係なく、各ボリュームのプロビジョニングされたサイズに基づいて行われます。

- 年間契約 は、NetAppから購入したライセンス容量 (ライセンス持ち込み (BYOL) またはマーケットプレイス契約) の合計です。
 - PAYGO は、クラウド マーケットプレイスのサブスクリプションを使用してプロビジョニングされた合計容量です。PAYGO による課金は、消費容量がライセンス容量よりも大きい場合、またはコンソールで利用できる BYOL ライセンスがない場合にのみ使用されます。
3. 各ライセンス パッケージの消費容量を確認するには、[表示] を選択します。
 4. 購入した各パッケージ ライセンスの詳細を表示するには、[ライセンス] タブを選択します。

Essentials パッケージに表示される容量をよりよく理解するには、充電の仕組みを理解しておく必要があります。"[Essentials パッケージの料金について](#)"。

5. ライセンス消費モデル別に消費された容量を確認するには、「サブスクリプション」タブを選択します。このタブには、PAYGO ライセンスと年間契約ライセンスの両方が含まれます。

現在表示している組織に関連付けられているサブスクリプションのみが表示されます。

6. サブスクリプションに関する情報を表示しながら、テーブル内の詳細を操作できます。詳細を表示するには行を展開します。
 - 選択  テーブルに表示する列を選択します。期間と自動更新の列はデフォルトでは表示されないことに注意してください。「自動更新」列には、Azure 契約の更新情報のみが表示されます。

パッケージの詳細を表示する

Cloud Volumes ONTAPページでレガシー モードに切り替えると、パッケージごとに使用されている容量の詳細を表示できます。

1. 左側のナビゲーション ペインから、*管理 >Licenses and subscriptions*を選択します。
2. *概要*タブのCloud Volumes ONTAPタイルには、アカウントにプロビジョニングされている現在の容量が表示されます。
3. 各ライセンス パッケージのプロビジョニングされた容量を確認するには、[表示] を選択します。
4. *詳細表示に切り替える*を選択します。

[詳細表示に切り替えるボタンのスクリーンショット]

5. 確認したいパッケージの詳細を表示します。

[標準ビューへの切り替えボタンのスクリーンショット]

充電方法を変更する

容量ベースのライセンスは、_パッケージ_ の形式で利用できます。Cloud Volumes ONTAPシステムを作成するときは、ビジネス ニーズに応じて複数のライセンス パッケージから選択できます。システムを作成した後にニーズが変化した場合は、いつでもパッケージを変更できます。たとえば、Essentials パッケージから Professional パッケージに変更する場合があります。

["容量ベースのライセンスパッケージの詳細"](#)。

タスク概要

- 課金方法を変更しても、NetAppから購入したライセンス (BYOL) を通じて課金されるか、クラウド プロバイダーのマーケットプレースの従量課金制 (PAYGO) サブスクリプションを通じて課金されるかには影響しません。

コンソールは常に最初にライセンスに対して課金を試みます。ライセンスが利用できない場合は、マーケットプレースのサブスクリプションに対して料金が請求されます。BYOL サブスクリプションをマーケットプレース サブスクリプションに変換したり、その逆を行ったりする必要はありません。

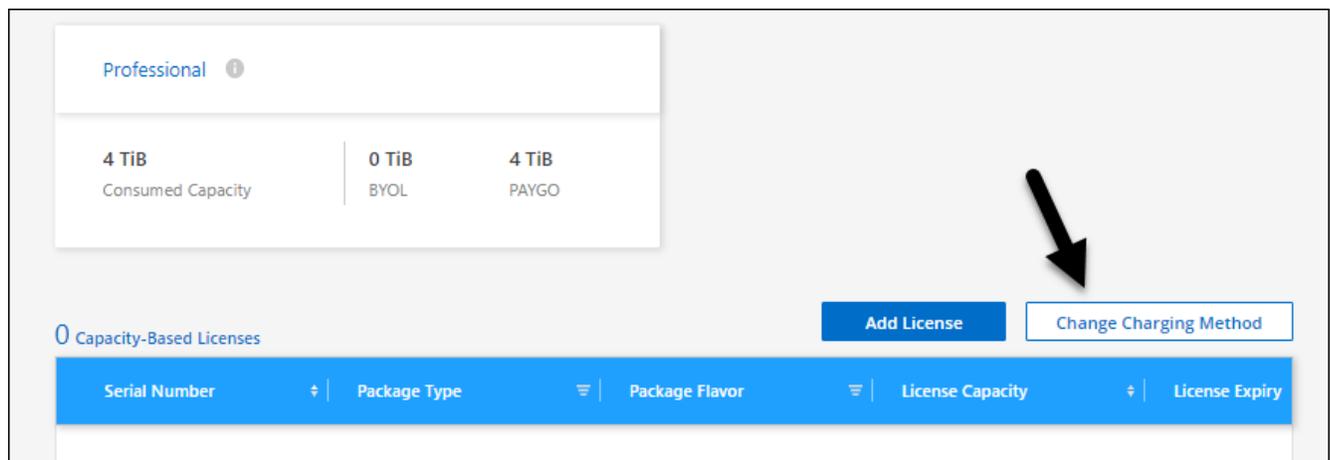
- クラウド プロバイダーのマーケットプレースからプライベート オファーまたは契約を結んでいる場合、契約に含まれていない課金方法に変更すると、BYOL (NetAppからライセンスを購入した場合) または PAYGO に対して課金されることになります。

手順

- 左側のナビゲーション ペインから、*管理 >Licenses and subscriptions*を選択します。
- *概要*タブを選択します。
- Cloud Volumes ONTAPタイルで、[表示] を選択します。
- *詳細表示に切り替える*を選択します。

[レガシービューに切り替えるボタンのスクリーンショット]

- *容量ベースのライセンス*テーブルまで下にスクロールし、*課金方法の変更*を選択します。



- *課金方法の変更*ポップアップで、Cloud Volumes ONTAPシステムを選択し、新しい課金方法を選択して、パッケージ タイプを変更するとサービス料金に影響することを理解していることを確認します。
- *充電方法の変更*を選択します。

使用状況レポートをダウンロードする

コンソールから 4 つの使用状況レポートをダウンロードできます。これらの使用状況レポートには、サブスクリプションの容量の詳細が提供され、Cloud Volumes ONTAPサブスクリプション内のリソースに対してどのように課金されるかが示されます。ダウンロード可能なレポートでは、ある時点でのデータが取得され、他のユーザーと簡単に共有できます。

[スクリーンショットは、Cloud Volumes ONTAP の容量ベースのライセンス ページを示し、使用状況レポート ボタンが強調表示されています。]

以下のレポートをダウンロードできます。表示される容量値は TiB 単位です。

- 高レベルの使用状況: このレポートには次の情報が含まれます。
 - 総消費容量
 - 事前コミット済み容量合計
 - 総BYOL容量
 - マーケットプレイス契約総容量
 - 総PAYGO容量
- * Cloud Volumes ONTAPパッケージの使用状況*: このレポートには、各パッケージに関する次の情報が含まれます。
 - 総消費容量
 - 事前コミット済み容量合計
 - 総BYOL容量
 - マーケットプレイス契約総容量
 - 総PAYGO容量
- ストレージ **VM** の使用状況: このレポートには、課金された容量がCloud Volumes ONTAPシステムとストレージ仮想マシン (SVM) 全体でどのように内訳されているかが表示されます。この情報はレポートでのみ利用可能です。次の情報が含まれています。
 - システムIDと名前 (UUIDとして表示されます)
 - クラウド
 - NetAppアカウントID
 - システム設定
 - SVM名
 - プロビジョニング済み容量
 - 充電容量のまとめ
 - マーケットプレイスの請求期間
 - Cloud Volumes ONTAPパッケージまたは機能
 - 課金SaaSマーケットプレイスのサブスクリプション名
 - 課金SaaSマーケットプレイスサブスクリプションID
 - ワークロードの種類
- ボリュームの使用状況: このレポートには、Cloud Volumes ONTAPシステム内のボリュームごとに課金容量がどのように内訳されているかが表示されます。この情報はコンソールのどの画面でも表示されません。以下の情報が含まれます。
 - システムIDと名前 (UUIDとして表示されます)
 - SVN name
 - ボリューム ID
 - ボリューム タイプ

- ボリュームプロビジョニング容量



FlexCloneボリュームは料金が発生しないため、このレポートには含まれません。

手順

1. 左側のナビゲーション ペインから、*管理 >Licenses and subscriptions*を選択します。
2. *概要*タブで、 Cloud Volumes ONTAPタイルから*表示*を選択します。
3. *使用状況レポート*を選択します。

使用状況レポートがダウンロードされます。

4. レポートにアクセスするには、ダウンロードしたファイルを開きます。

ノードベースのライセンスを管理する

NetApp Consoleでノードベースのライセンスを管理して、各Cloud Volumes ONTAPシステムに必要な容量を持つ有効なライセンスがあることを確認します。

ノードベースのライセンス は、以前の世代のライセンス モデルです (新規顧客には利用できません)。

- NetAppから購入したライセンスを持参 (BYOL)
- クラウド プロバイダーのマーケットプレイスから時間単位の従量課金制 (PAYGO) サブスクリプションを購入する

NetApp ConsoleからノードベースのCloud Volumes ONTAPライセンスを管理できます。

["Cloud Volumes ONTAPライセンスの詳細"](#)。

PAYGOライセンスの管理

「Licenses and subscriptions」メニューでは、シリアル番号や PAYGO ライセンスの種類など、各 PAYGO Cloud Volumes ONTAPシステムの詳細を表示できます。

手順

1. 左側のナビゲーション ペインから、*管理 >Licenses and subscriptions*を選択します。
2. *概要*タブを選択します。
3. Cloud Volumes ONTAPタイルで、[表示] を選択します。
4. ドロップダウンから*ノードベースのライセンス*を選択します。
5. [PAYGO]をクリックします。
6. 各 PAYGO ライセンスの詳細を表で表示します。

[Licenses and subscriptionsページに 3 つの PayGo ライセンスを含むテーブルが表示されているスクリーンショット。各行には、名前、システムの種類、シリアル番号、パッケージ、ライセンスを管理するためのリンクが表示されます。]

- 必要に応じて、「**PAYGO** ライセンスの管理」をクリックして、PAYGO ライセンスを変更するか、インスタンス タイプを変更します。

BYOLライセンスの管理

システム ライセンスと追加容量ライセンスを追加および削除することで、NetAppから直接購入したライセンスを管理します。



はBYOLライセンスの購入、延長、および更新を制限しています。"[Cloud Volumes ONTAPのBYOLライセンスの利用制限](#)"。

割り当てられていないライセンスを追加する

新しいCloud Volumes ONTAPシステムを作成するときにライセンスを選択できるように、ノードベースのライセンスをコンソールに追加します。コンソールはこれらのライセンスを「未割り当て」として識別します。

手順

- 左側のナビゲーション ペインから、*管理 >Licenses and subscriptions*を選択します。
- *概要*タブを選択します。
- Cloud Volumes ONTAPタイルで、[表示] を選択します。
- ドロップダウンから*ノードベースのライセンス*を選択します。
- *未割り当て*をクリックします。
- *未割り当てのライセンスの追加*をクリックします。
- ライセンスのシリアル番号を入力するか、ライセンス ファイルをアップロードします。

ライセンス ファイルをまだお持ちでない場合は、以下のセクションを参照してください。

- *ライセンスの追加*をクリックします。

結果

コンソールがライセンスを追加します。ライセンスは、新しいCloud Volumes ONTAPシステムに関連付けるまで、未割り当てとして識別されます。その後、ライセンスは **Licenses and subscriptions** の *BYOL* タブに移動します。

Exchangeの未割り当てノードベースライセンス

使用していないCloud Volumes ONTAPの未割り当てのノードベース ライセンスがある場合は、そのライセンスをNetApp Backup and Recoveryライセンス、NetApp Data Classificationライセンス、またはNetApp Cloud Tieringライセンスに変換して交換できます。

ライセンスを交換すると、Cloud Volumes ONTAPライセンスが取り消され、サービスに対してドル相当のライセンスが作成されます。

- Cloud Volumes ONTAP HAペアのライセンスは51 TiBの直接ライセンスに変換されます
- Cloud Volumes ONTAPシングルノードのライセンスは 32 TiB の直接ライセンスに変換されます

変換されたライセンスの有効期限は、Cloud Volumes ONTAPライセンスと同じになります。

"ノードベースのライセンスを交換する方法のチュートリアルを表示します。"

手順

1. 左側のナビゲーション ペインから、*管理 >Licenses and subscriptions*を選択します。
2. *概要*タブを選択します。
3. Cloud Volumes ONTAP タイルで、[表示] を選択します。
4. ドロップダウンから*ノードベースのライセンス*を選択します。
5. *未割り当て*をクリックします。
6. *ライセンスの交換*をクリックします。

[未割り当てライセンス ページに表示される Exchange ライセンス オプションのスクリーンショット。]

7. ライセンスを交換するサービスを選択します。
8. プロンプトが表示されたら、HA ペアの追加ライセンスを選択します。
9. 法的同意書を読み、「同意する」をクリックします。

結果

コンソールは、割り当てられていないライセンスを選択したサービスに変換します。新しいライセンスは、[データ サービス ライセンス] タブで確認できます。

システムライセンスファイルを取得する

ほとんどの場合、コンソールはNetAppサポート サイトのアカウントを使用してライセンス ファイルを自動的に取得できます。ただし、それができない場合は、ライセンス ファイルを手動でアップロードする必要があります。ライセンス ファイルがない場合は、netapp.com から取得できます。

手順

1. に行く "[NetApp License File Generator](#)" NetAppサポート サイトの認証情報を使用してログインします。
2. パスワードを入力し、製品を選択し、シリアル番号を入力し、プライバシー ポリシーを読んで同意したことを確認してから、[送信] をクリックします。

例

[スクリーン ショット: 利用可能な製品ラインを含むNetApp License Generator Web ページの例を示します。]

3. serialnumber.NLF JSON ファイルを電子メールで受け取るか、直接ダウンロードするかを選択します。

システムライセンスを更新する

NetApp の担当者に連絡して BYOL サブスクリプションを更新すると、コンソールはNetAppから新しいライセンスを自動的に取得し、Cloud Volumes ONTAPシステムにインストールします。コンソールが安全なインターネット接続を介してライセンス ファイルにアクセスできない場合は、自分でファイルを取得し、手動でファイルをアップロードすることができます。

手順

1. 左側のナビゲーション ペインから、*管理 >Licenses and subscriptions*を選択します。

2. *概要*タブを選択します。
3. Cloud Volumes ONTAPタイルで、[表示] を選択します。
4. ドロップダウンから*ノードベースのライセンス*を選択します。
5. **BYOL** タブで、 Cloud Volumes ONTAPシステムの詳細を展開します。
6. システム ライセンスの横にあるアクション メニューをクリックし、*ライセンスの更新*を選択します。
7. ライセンス ファイル (HA ペアがある場合は複数のファイル) をアップロードします。
8. *ライセンスの更新*をクリックします。

結果

コンソールは、Cloud Volumes ONTAPシステムのライセンスを更新します。

追加容量ライセンスの管理

Cloud Volumes ONTAP BYOL システムの追加容量ライセンスを購入して、BYOL システム ライセンスで提供される 368 TiB を超える容量を割り当てることができます。たとえば、最大 736 TiB の容量をCloud Volumes ONTAPに割り当てるために、追加のライセンス容量を 1 つ購入することができます。または、最大 1.4 PiB を得るために、追加容量ライセンスを 3 つ購入することもできます。

単一ノードシステムまたはHAペアに対して購入できるライセンスの数に制限はありません。

容量ライセンスを追加する

コンソールの右下にあるチャット アイコンからお問い合わせいただき、追加容量ライセンスを購入してください。ライセンスを購入したら、それをCloud Volumes ONTAPシステムに適用できます。

手順

1. 左側のナビゲーション ペインから、*管理 >Licenses and subscriptions*を選択します。
2. *概要*タブを選択します。
3. Cloud Volumes ONTAPタイルで、[表示] を選択します。
4. ドロップダウンから*ノードベースのライセンス*を選択します。
5. **BYOL** タブで、 Cloud Volumes ONTAPシステムの詳細を展開します。
6. *容量ライセンスの追加*をクリックします。
7. シリアル番号を入力するか、ライセンス ファイル (HA ペアがある場合は複数のファイル) をアップロードします。
8. *容量ライセンスの追加*をクリックします。

容量ライセンスの更新

追加容量ライセンスの期間を延長した場合は、コンソールでライセンスを更新する必要があります。

手順

1. 左側のナビゲーション ペインから、*管理 >Licenses and subscriptions*を選択します。
2. *概要*タブを選択します。

3. Cloud Volumes ONTAPタイルで、[表示] を選択します。
4. ドロップダウンから*ノードベースのライセンス*を選択します。
5. **BYOL** タブで、 Cloud Volumes ONTAPシステムの詳細を展開します。
6. 容量ライセンスの横にあるアクション メニューをクリックし、[ライセンスの更新] を選択します。
7. ライセンス ファイル (HA ペアがある場合は複数のファイル) をアップロードします。
8. *ライセンスの更新*をクリックします。

容量ライセンスを削除する

追加容量ライセンスの有効期限が切れて使用されなくなった場合は、いつでも削除できます。

手順

1. 左側のナビゲーション ペインから、*管理 > Licenses and subscriptions*を選択します。
2. *概要*タブを選択します。
3. Cloud Volumes ONTAPタイルで、[表示] を選択します。
4. ドロップダウンから*ノードベースのライセンス*を選択します。
5. **BYOL** タブで、 Cloud Volumes ONTAPシステムの詳細を展開します。
6. 容量ライセンスの横にあるアクション メニューをクリックし、[ライセンスの削除] を選択します。
7. *削除*をクリックします。

PAYGOとBYOL間の変更

システムを PAYGO ノード単位ライセンスから BYOL ノード単位ライセンス (およびその逆) に変換することはサポートされていません。従量課金制サブスクリプションと BYOL サブスクリプションを切り替える場合は、新しいシステムをデプロイし、既存のシステムから新しいシステムにデータを複製する必要があります。

手順

1. 新しいCloud Volumes ONTAPシステムを作成します。
2. 複製する必要があるボリュームごとに、システム間で 1 回限りのデータ レプリケーションを設定します。

["システム間でデータを複製する方法を学ぶ"](#)

3. 元のシステムを削除して、不要になったCloud Volumes ONTAPシステムを終了します。

["Cloud Volumes ONTAPシステムを削除する方法を学ぶ"](#)。

関連リンク

リンク: ["ノードベースライセンスの提供終了" "ノードベースのライセンスを容量ベースのライセンスに変換する"](#)

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。